

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

平成 30 年 7 月 30 日 (月)
午前 10 時 30 分～

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

(1) 【幼少期からの切れ目のない支援】 『発達支援アドバイザー』を配置	1
(2) 【子どもと教員をWアシスト】 『英語指導アシスタント・ティーチャー』を配置	3
(3) 【クールオアシスで宿題しよう！】 夏宿ヘル・オアシス in 公民館	5
(4) 【スターマインや尺玉の競演】 第24回深谷花火大会	6

3. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：平成 30 年 8 月 27 日 (月) 午前 10 時 30 分～11 時 30 分

切れ目のない支援 『発達支援アドバイザー』を配置

■目的

集団への不適応や学習のつまずきなど、特別な支援を要する児童・生徒への対応が急務になっております。そこで、『発達支援アドバイザー』を配置し、各小中学校の通常の学級や特別支援学級の教員への直接支援を行い、児童・生徒へ適切な指導ができるようにします。

■発達支援アドバイザーとは？

通常の学級に在籍し、発達障害の可能性があり特別な支援を要する児童・生徒は約6.5%（平成24年文科省調査）、40人学級であれば約3人在籍すると言われています。

そこで、深谷市独自の取り組みとして、特別支援教育に精通している教員 **OB** を『発達支援アドバイザー』として教育研究所へ配置します。

■発達支援アドバイザーの役割

- ・小中学校を訪問し、特別な支援を要する子への指導方法を直接担任教員へ支援。
- ・児童、生徒に対する支援計画・指導計画作成の支援。
- ・保健センターや保育園、幼稚園、医療機関など関係機関と連携を図り、就学前に特別な支援を要する子の情報を正確に学校へ伝え、指導方法などを前もって支援していく。
- ・上記を行うことにより、0歳から15歳までの切れ目ない支援となり、高校生以降の特別な支援につなげていく

■本年度の状況

- ・教育研究所に2人配置
- ・市内小中学校の訪問支援を開始し、7月19日現在、29校中19校を訪問
- ・より専門的な知見を備えるために、県が行う『発達支援マネージャー講習』を受講
- ・特別支援教育に係る研修会講師
- ・「就学を迎える保護者の集い」での就学相談

■問い合わせ先

深谷市教育委員会 教育研究所 ☎048-572-9456

発達支援アドバイザー

児童生徒への指導や対応（学習面や行動面）に困っている教員に対して、適切なアドバイスや関係機関への連絡・調整を行います。



乳幼児→小学校 → 中学校 → 高校

0歳 0歳～15歳までの切れ目のない支援



高校における
特別な支援

スムーズな移行

スムーズな移行

取組と成果

- 一人一人の個別の指導計画作成についてのアドバイス
- 学級担任が抱える困難さやニーズ、課題についてのアドバイス
- インクルーシブ教育システムの理解啓発

小・中学校への支援

関係機関との連絡・調整のもと、担任への適切なアドバイス。

幼児期の支援

- ①保健センターとの情報共有
- ②保育園・幼稚園への巡回相談
- ③関係機関との連携

ダブル
子どもと教員を W アシスト
『英語指導アシスタント・ティーチャー』を配置

■目的

小学校5・6年における外国語科（英語）の導入を見すえ、今年度より複数教員によるきめの細かい指導を推進し、児童の英語力向上に努めます。

■概要

【2020年度 小学校5・6年における外国語教科化に向けて】

《これまでの英語教育》

★小学校5・6年で週1時間の外国語活動

週1時間：学級担任+英語指導助手（ALT）



《これからの中谷市の英語教育》

★小学校5・6年で週2時間の外国語

週1時間：学級担任+英語指導助手（ALT）による授業

週1時間：学級担任+英語指導アシスタント・ティーチャー（EAT）による授業（←市独自新規事業）

従来の英語指導助手（ALT）に加え、新たに各小学校に配置

英語指導アシスタント・ティーチャー
(EAT)

地域人材を活用

指導サポート



個別学習支援



学級担任の不安

- ・英語指導助手がいない
- ・英語力が心配

児童の不安

- ・技能の習得が必要
- ・評価が心配

業務内容

- ・授業中の児童への個別学習支援
- ・英語指導助手不在授業の英語による指導補助
- ・教材作成等の補助

■本年度の配置状況

- ・公募により英語指導アシスタント・ティーチャー8人を任用
- ・市内公立小学校 19校中15校に配置（4校には専科教員を配置）
- ・5月21日から、業務を開始

■問い合わせ先

深谷市教育委員会 教育部 学校教育課 ☎048-572-9578



深谷市

英語指導アシスタント・ティーチャー (EAT)

2020年度

平成30・31年は移行期間として試行的実施

新学習指導要領全⾯実施 新教科外国語の導入



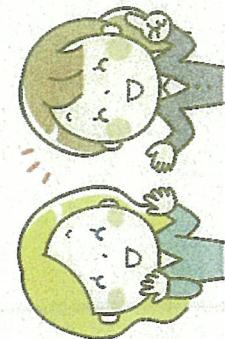
小学校5・6年生 週2時間分の英語授業

これまで

週1時間：
ALTとのチーム・ティーチング

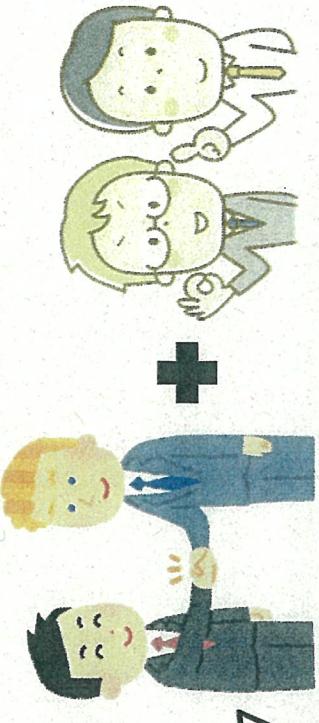
これから

週1時間：ALTとのチーム・ティーチング
週1時間：EATとのチーム・ティーチング



ALTとのT.I.

- ALTなしでの外國語指導に対応
- 小学校外國語の指導の充実
- 小学校教員の**負担軽減**
- 地域人材の活用
- 児童の学びを個別支援



ALTとのT.I.

EATとのT.I.

クールオアシスで宿題しよう！
 なつじゅく
夏宿 ハル・オアシス in 公民館

■ 目的等

市内の小・中学生が、夏休みの期間中公民館の指定した部屋を利用して宿題などの学習ができるようにし、学習相談（小学生）や暑い時期の子ども達の居場所を提供することを目的とします。

■ 概要

小・中学校が夏休み中に、クールオアシスとして、市内12公民館の指定した部屋で、各館に配置した『夏宿（なつじゅく）せんせい』が、学習相談（小学生）に応じるとともに、小・中学生の居場所を提供する。参加費は無料。

■ 日時

市内小・中学校の夏休み中、各公民館の設定する日の午前、または午後の3時間

12公民館で開放日合計 41日

※別紙一覧参照

■ 場所

市内12公民館

■ その他

各公民館に小学生の学習相談や子ども達の見守りをする『夏宿せんせい』を配置する。

『夏宿せんせい』は地域のボランティアのかたや『がんばルーム』のちいきの先生が務める。

※がんばルーム・・・市内19小学校の図書室等で、小学生を対象に、長期休暇等を除く毎週土曜日に子ども達の学習支援や居場所作りを目的として、平成14年度より実施している事業。

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会 教育部 生涯学習スポーツ振興課

☎048-572-9581

スターマインや尺玉の競演 第24回深谷花火大会

■ 目的等

『深谷の夜空を彩る真夏の花火』をテーマに、地域の活性化を図り、郷土愛の醸成などを培うことを目的として、本事業を実施する。

■ 日時

8月5日（日）午後7時～9時

※雨天の場合は、12日（日）に延期

※セレモニーは午後6時40分～7時

■ 場所

川本総合支所南 荒川河川敷

■ 概要

- ・市内の企業を中心に広告花火を募集
- ・個人のメッセージ花火を募集
- ・花火の提供者数 120件
- ・花火の種類
スターマイン、10号玉（尺玉）、8号玉、7号玉など
合計100プログラムの打ち上げを行う。

■ 参考

平成29年度（第23回）来場者…約4万人

■ 問い合わせ

深谷花火大会実行委員会事務局（ふかや市商工会花園本所・南部支所内） 048-584-2325

※当日の問い合わせは0180-99-3060（フリーダイヤル）